

林ひでと後援会連絡所



知多市にし台の(株)縄文堂商会内に林ひでと後援会連絡所を設置しております。
林ひでと後援会の入会申し込み受け付けをはじめ、リーフレットやみどり通信等の配布を行っております。
林ひでと後援会にご入会いただき議員活動に関する情報をご確認いただければ幸いです。この活動報告は、林ひでと後援会への入会をご検討いただくための討議資料にもなっております。

林ひでと後援会連絡所
所在地:知多市にし台4丁目12-1
開所日:月曜日～金曜日
時間:午前10時～午後5時

✉ info@haya-hide.com

くごせ
ださひ
さい!



電子メールでの 入会申し込み
メールフォームでの 入会申し込み



はやし ひでと 林 秀人 プロフィール

- 昭和41年 7月12日生
- 昭和53年 知多市立新田小学校卒業
- 昭和56年 東海市立加木屋中学校卒業
- 昭和59年 大同高校知多分校機械科卒業
- 昭和61年 東海工業専門学校建築意匠科卒業
- 昭和61年 愛知模型コンサルタント入社(平成元年 退社)
- 平成元年 発明・商品開発/スキーインストラクター
- 平成3年 山田照明株式会社入社 照明デザイン・設計に従事
- 平成6年 結婚(つづが丘に住み始める)
- 平成9年 山田照明株式会社退社
- 平成10年 ゼネラルエコロジック開業(平成28年(株)縄文堂商会に法人化)
- 平成13年 知多ロータリークラブ入会
- 平成16年 NPO法人 新青樹 設立に参加
- 平成20年 つづが丘紳士会 厄年会 会長
- 平成21年 知多市 市民まつり実行委員会 事務局長
- 平成23年 知多市議会議員初当選
- 平成25年 建設経済委員会副委員長
- 平成27年 知多市議会議員二期目当選
- 平成29年 広報広聴委員会委員長

情報発信に力を入れています

「議員は何をやっているかわからない」。
議員になった当初、よく市民の皆様からお聞きした率直なご意見です。それならば、出来る限りの情報発信を心がけようと考え、みどり通信の発行をはじめ、ホームページ、動画配信、SNS等を利用し、情報発信に力を入れています。

知多市議会議員 林ひでと
Facebook ページ

「いいね」をお願いします!

日々の議員活動の報告をしています。
ご意見ご要望等、お気軽にお寄せください。



You Tube はやひでTV
ぜひ、ご視聴ください!

総再生回数 14万回以上。政策の説明や市内のイベントなどの動画があります。



LINE@ 情報発信中!

「友だち追加」をお願いします!

LINEを起動して、「友だち追加」で右のQRコードを読み取ってください。



知多市のイメージソング

知ること多き街

知多市への想いをこめてイメージソングを作りました。YouTubeで公開させていただいておりますので、右のQRコードよりプロモーションビデオをご覧ください。



JOYSOUND
カラオケで歌えます!
曲名で検索してください。

知多市議会議員

緑の人

はやし ひでと



はやし ひでと
知多市議会議員 林 秀人

みどり通信

林秀人公式ホームページ 林ひでと後援会 みどり通信
はやひでドットコム 知多市つづが丘 4-13-2 (104-101)
http://haya-hide.com 電話 0562-56-1721

林秀人 平成31年3月発行第11号 内部討議資料

こんにちは。林ひでとです! お世話になります。



知多市議会議員の2期目の任期も間もなく終わりとなりますが、残りの任期も全力で頑張っております。

私はベッドタウンからの脱却を目指し、雇用を増やし商業を充実させ、子どもたちが住み続けることができる街にしたいと考え議員活動を行っております。

雇用と商業の現状について、行政も課題を認識し、解決に向け動き始めました。今後は詳細な具体策を考え、実行すべき時期となってきました。引き続き調査・研究し、市民の皆様のご意見をいただきながら政策提言を進めてまいります。

政策ワンポイント動画をご覧ください!

政策ワンポイント動画を作成しました。
お時間ございましたら、ぜひ、ご覧ください。
下のQRコードを読み取っていただくとYouTubeの動画をご覧ください。



ベッドタウンからの脱却!

知多市は働く場所の少ないベッドタウンです。

知多半島の知多市以外の市(東海市・大府市・常滑市・半田市)は概ね人口の半数程度の従業者数があります。知多市は人口の4分の1しか従業者数がなく、近隣市の半分程度しか雇用がないといえます。知多市の雇用の少なさは、危機的な財政状況や人口減少の大きな要因であると考えられます。知多市で育った子どもたちが知多市で住み続けられるように、雇用を増やさなければなりません。

そのため、知多市で育った子どもたちが大人になった時に住み続けることが難しいのです。人を呼び込む施策も大切ですが、知多市に愛着を持つ、この街で育った子どもたちが、この街で住み続けることができるよう、働く場所を作り出すことが大人の役目だと考えます。

そのための課題解決手法が、**ベッドタウンからの脱却!**です。

職住近接で子育て最適な知多市に!

- 働く場所が増え職住近接の街が実現すると
- 通勤時間が短くなり時間的な余裕が生まれます
- ゆとりある子育てが可能になります
- 昼間人口が増え消費が増加し経済が活性化します
- 働く場所が増えるため若者の流出が減少します

子どもたちが
住み続けられる
知多市づくり!



若者が住み続けることで お年寄りにも優しい知多市に!

- 税収面でお年寄りを支えることができます
- 若者が地域で働き社会機能の一翼を担います
- 若者が残ることで伝統文化の継承が可能になります

まちおこしにも力を入れてきました!

ご当地ハイボールでまちおこし 手織り知多木綿で着物づくり



2015年9月にサントリーウイスキー知多が発売されたことから、知多市のご当地ハイボールを開発し、市内飲食店で提供していただく「知多ハイボール大作戦」を企画しました。その企画を東海テレビの「スタイルプラス」で紹介していただくこととなり、事務局としてテレビに出させていただきます。



私もほんの少しだけ織ってみました

知多市の自慢すべき伝統工芸「手織り知多木綿」で、流行しつつある普段着着物を作りたいと思い、岡田の木綿蔵で反物を織っていただきました。出来上がった反物で作ったのが右の写真の着物です。手織り知多木綿普段着物をたくさんの人に着ていただき、まちおこしにつなげたいと考えています。



知多市には
必要じゃ
楽市楽座が



大草城主
有楽齋



商業力の目安となる人口一人あたりの小売業年間商品販売額は全国814市区中803位、顧客吸引力指数は0.4と6割の消費が市外に流出しているなど、知多市の商業環境は極めて脆弱です。

知多市の商業面での大きな課題を解決していくため、商業に適した土地利用の見直しや、起業支援など商業関連施策をパッケージにした「知多楽市楽座」を提言してまいります。

佐藤一志県会議員と連携し、 ベッドタウンからの脱却に向け、様々な課題に取り組みます。



知多市においては、様々なビッグプロジェクトが実現に向け動き始めています。また、防災・減災対策や超高齢社会への対応も喫緊の課題となっています。

様々なプロジェクトの実行や課題の解決には国や愛知県の協力や支援が必要不可欠です。赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせる知多市にするため、佐藤一志愛知県議会議員と連携し、ベッドタウンからの脱却に向け、様々な課題に取り組んでまいります。

佐藤一志県会議員からの 政策メッセージ

佐藤県議より政策メッセージをお寄せいただきました。QRコードを読み取っていただくとYouTubeの動画をご覧ください。ぜひ、ご覧ください。

